

予算と 施政方針

町議会3月定例会において、富樫町長が示した令和7年度の施政方針の一部をご紹介します。



富樫 透 町長
施政方針(抜粋)

昨年7月25日並びに9月20日に庄内・最上地方を中心に甚大な被害をもたらした豪雨災害は、住宅被害をはじめ、観光施設、道路、河川、橋梁、山林、田畑など多岐にわたる大きな被害となりました。国からは、いち早く激甚災害の指定を受け県をはじめ多くの関係機関の皆様、そして

いも訓練や準備を進め、今まで以上に安全・安心のまちづくりを推進しなければなりません。

経済では、昨年は米価の上昇があったものの1,300ha余りの水田が冠水し2度の水害にあった圃場では収量も激減し、加えて資材、肥料、燃料の高騰などにより基幹産業の農業をはじめとする経済活動は、厳しい経営状況が続いています。

また本年は、第三次庄内町総合計画や教育振興基本計画等の策定年度となっており、中期にわたる庄内町の将来像の直しの年にもなります。各種計画の関係者や各世代、多くの町民の皆さんの声を反映でき、わかりやすく、実現、実行できる計画になるよう準備、策定に努めていきます。

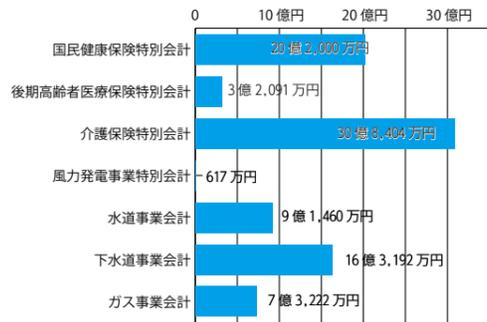
本町は、平成17年7月1日に立川町と余目町が合併し、令和7年7月1日に合併20周年を迎えます。旧町の良さを生かしながら各種施策を実施してきたわけですが、それぞれの地域をより生かすために、各まちづくりセンターを中心にしながら安全・安心の防災対策はもとより、地域の居場所となるよう各種事業の実施を支援するとともに、今まで以上に地域、学校、行政でしっかり情報共有を図り連携強化を進めてまいります。

また本年は、第三次庄内町総合計画や教育振興基本計画等の策定年度となっており、中期にわたる庄内町の将来像の直しの年にもなります。各種計画の関係者や各世代、多くの町民の皆さんの声を反映でき、わかりやすく、実現、実行できる計画になるよう準備、策定に努めていきます。

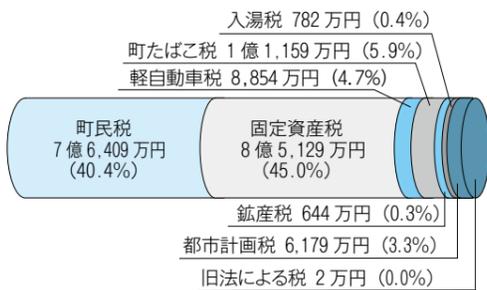
7つのプロジェクトの中で進めてきた地域資源を生かす施策については、ブランド化や移住定住、産業の活性化や少子化対策、人材育成にもつながるよう、わが町の強みを生かし各種施策を実施してまいります。

■問合せ：総務課財政係
☎0234-42-0130

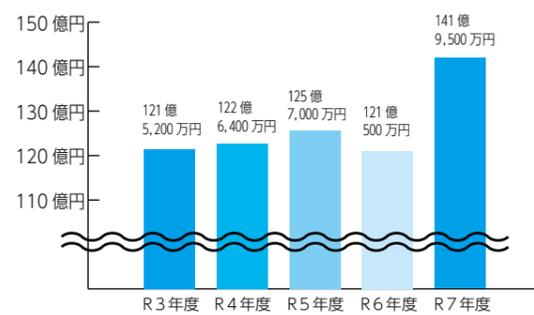
特別会計・企業会計



町税の内訳



一般会計当初予算の推移



都市計画税

下水道の整備にあたり借入した借金返済額にかかる補助金の一部として活用しています。

入湯税

北月山荘や町湯の運営経費の一部として活用しています。

大幅な増額となった要因として、余目中学校東屋内運動場改修事業、武道館整備事業、市街地排水対策調整池整備事業や火葬場改修事業などにより普通建設事業が137.8%の増、災害復旧費で農地農業用施設災害復旧工事や林道施設災害復旧工事の増などにより増額となっています。

また、人件費で4.5%の増、物件費で解体工事の増額により15.6%の増、扶助費で児童手当給付金や委託保育料の増額により11.7%の増となっています。

歳入

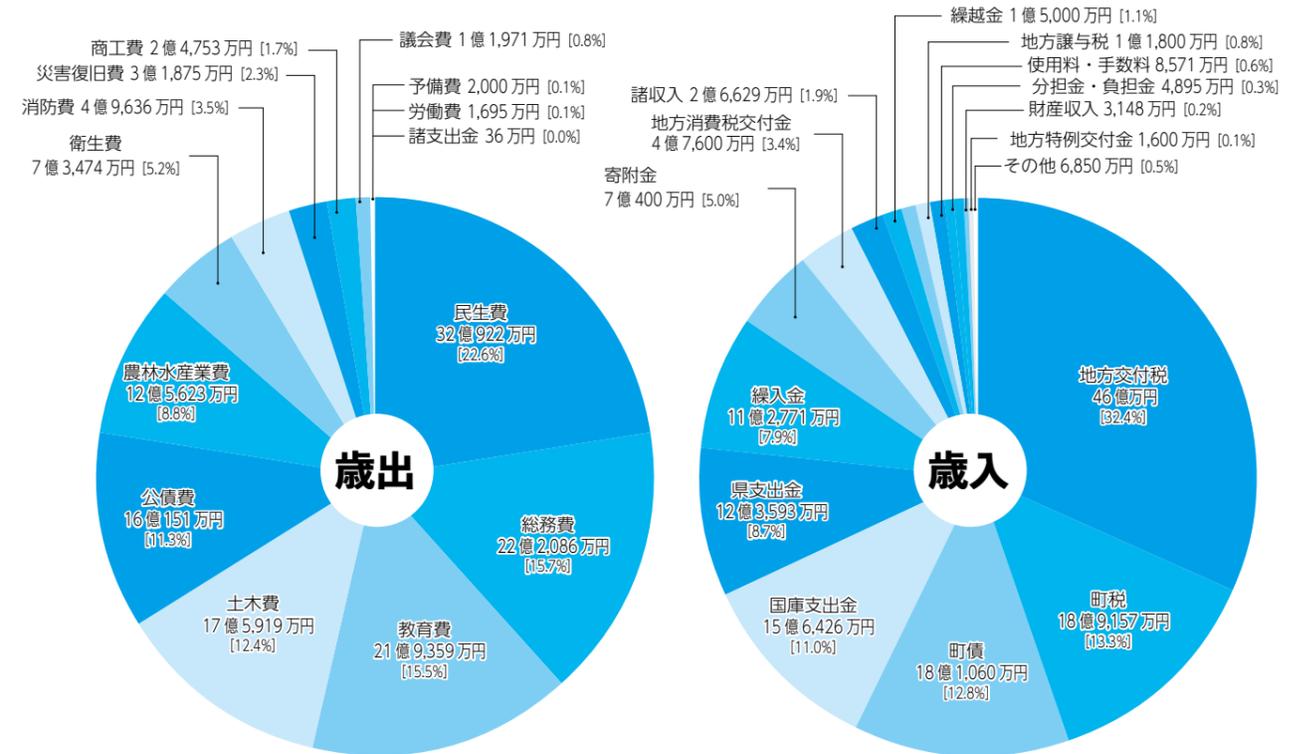
町民税は、個人住民税で前年度に定額減税が実施されたことを受け、6,879万円の増額となっています。国庫支出金は、児童手当負担金の増額、農林水産施設災害復旧費負担金および学校施設環境改善交付金の増額などにより4億8,355万円の増額となっています。町債は、余目中学校東屋内運動場改修事業債、武道館整備事業債および市街地排水対策調整池整備事業債などにより11億7,400万円の増額となっています。

令和7年度

予算

一般会計予算総額

141億9,500万円



総合計画に掲げる6つの基本目標をもとに、新年度の主な重点事業を抜粋してご説明します。

新：今年度から新たに実施 継：前年度と同じ内容で継続 見：前年度から内容・対象などを見直し

未来への基盤が整ったまち



◆住宅・定住促進

見 木造住宅耐震診断委託 709千円
平面図がない場合の補助上限額の見直し

◆道路・公共交通

新 デマンドタクシー清川藤島線運行事業 5,760千円

◆情報化

新 情報発信事業 403千円
町および町の米などを広くPRするため、SNSなどを活用して魅力発信を強化

新 企業DX導入推進 1,302千円
原材料費高騰や人材不足など、企業が抱える課題や業務の効率化をデジタル技術を活用して解決する環境づくりを支援

美しく安全・安心な生活環境のまち

◆新エネルギー

新 風車村わんぱくの森整備事業 3,311千円
自然体験学習やレクリエーション活動を推進するため「風車村わんぱくの森」を整備

新 公共施設への太陽光発電設備等導入調査業務委託 11,154千円

◆環境衛生

継 火葬場改修事業 155,804千円

◆消防・防災

新 消防団員マイカー共済損害保険料 1,611千円

新 災害時要支援者緊急受入業務委託 80千円

新 興屋地内がけ崩れ対策事業 46,986千円

継 市街地排水対策調整池整備事業 240,570千円
余目市街地における都市下水路の流下能力不足による浸水被害軽減のための調整池を整備

見 庄内町老朽空家解体支援事業補助金 6,100千円
老朽空家の解体を促進するため補助上限額を見直し

豊かで活力に満ちた産業のまち



◆農林水産業

新 庄内南部新規就農者研修受入協議会補助金 1,347千円
庄内南部定住自立圏を形成する1市2町の広域連携による当協議会を設立し、地域の共通課題である新規就農者の育成と定着を強化

◆商工業・新産業

継 地域ブランド創生事業 3,566千円
米を活用した商品の販路拡大と自走可能な体制づくりを進めるための伴走型支援

新 庄内町食の魅力発信事業補助金 300千円
特産品の魅力発信と町内飲食店と連携した地域のにぎわいづくりを行う事業に対する支援

みんなでつくる自立したまち

◆コミュニティ

新 まちづくりセンタートイレ改修事業 33,649千円
余目第一、第二、第三まちづくりセンターのトイレを洋式に改修

◆行財政運営

継 旧消防立川分署解体事業 27,555千円

継 旧立谷沢小学校校舎及び教職員住宅解体事業 170,997千円

継 大中島自然ふれあい館屋内運動場解体事業 33,640千円

◆町民参画・協働

新 庄内町合併20周年記念式典事業 2,189千円
庄内町が誕生し20周年を迎えることを記念するとともに、これからの庄内町の発展を祈念し実施

継 総合計画等策定事業 14,543千円
第3次庄内町総合計画のほか、人口減少克服、地方創生のための地方版総合戦略、人口の将来展望を提示するための人口ビジョンを策定

令和7年度 町の主な重点事業

よりよい生き方を求め、ともに学び合う教育のまち



◆幼稚園・学校教育

新 余目中学校長寿命化改良工事実施設計業務委託 84,302千円
校舎の長寿命化改良工事を行うための実施設計業務

継 余目中学校東屋内運動場改修事業 316,371千円
エアコンの設置、証明のLED化、内外装改修および既存プールの解体

新 庄内町中学生海外研修事業 5,188千円
オンライン交流を行っているハワイ州ホノルル市の中学校との国際交流と現地でのホームステイを実施

継 有機米給食の実施 737千円
地場産有機米を月2回程度に拡大し、学校給食に提供

継 学校給食費無償化事業 45,774千円
小中学生給食費の半年分無償化の継続と食材費の価格高騰による値上げ分については町が負担

◆社会教育・青少年健全育成

新 (仮) 佐藤彰一講演会「佐藤幸徳中将の軌跡」 380千円
講演会とパネルディスカッションを開催

継 放課後子ども教室事業 7,818千円
各小学校区の放課後子ども教室に立川小学校で受け継がれている金管バンド活動を新たに追加

◆文化芸術・文化財・スポーツ

新 庄内町中学生地域クラブ応援交付金 1,450千円
部活動改革における部活動地域移行の受け皿として活動する地域クラブに活動経費の一部を交付

継 武道館整備事業 287,837千円
老朽化した武道館の同一敷地内での建て替え(令和8年度までの2か年事業)

健やかでやさしい健康・福祉のまち



◆子育て支援

新 こども計画アンケート調査業務委託 3,000千円
令和8年度策定予定の「庄内町こども計画」の基礎となるアンケート調査業務

見 誕生祝金 4,750千円
庄内町誕生祝品(商品券)を使いやすい祝金(現金)に変更

見 産後ケア事業 3,060千円

見 妊婦のための支援給付金 9,500千円
出産・子育て応援交付金からの変更で給付対象の拡大と給付要件を緩和

◆高齢者支援

継 シニアわくわく応援チケット事業 9,365千円
申請により希望する1店舗または1施設の割引チケット2,500円分を送付

新 (仮) 地域づくりと居場所づくり講演会 405千円
地域共生社会の構築に向けた基本的な知識を普及するため有識者による講演会の実施

新 介護認定審査会ペーパーレス化システム構築業務委託 5,832千円

◆障がい者支援

見 声の広報発行事業 781千円
配布する媒体をカセットテープからCDに切り替えて継続

◆保健・医療

継 医療給付事業(子) 87,048千円
0歳から18歳到達後の最初の3月31日までの子ども医療費負担および入院時の食事代を無償化

新 帯状疱疹予防接種事業 12,176千円
新たに定期接種となった帯状ほうしんの予防接種費用の一部を助成